

## 令和元年度(2019年度)第1回 岸部保育園民営化保護者説明会の概要

- [日 時] 令和元年7月30日(火) 午後6時35分～7時55分
- [場 所] 岸部保育園 遊戯室
- [出席者] 岸部保育園保護者23名
- [事務局] 保育幼稚園室長、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主任、保育幼稚園室係員、岸部保育園長、岸部保育園長代理
- [内 容] 1 説明事項  
(1) 岸部保育園民営化について  
2 質疑

### 1 説明事項

#### (1) 岸部保育園民営化について

**事務局** 本日はお忙しい中、急遽、保護者の皆さんにはお集まりをいただきましてありがとうございます。さっそくですが、本日お集まりいただきました理由を御説明させていただいたうえで、これまでの経過を御説明させていただきます。

過日、7月6日に三者懇談会を実施する予定でしたが延期となり、役員の方々に御説明をさせていただきました。その後、保護者の皆さんに文書を配付し、その中で、三者懇談会の延期の理由を書かせていただきました。元々、岸部保育園とは違う耀き福祉会で運営されている園の入所の件で、6月の中旬頃から市とずっとやり取りをしていることがありました。やり取りする中で認識の違いがあり、こういった中では、三者懇談会を実施することは難しいと市が判断をして延期をさせていただきました。この入所の件は、耀き福祉会と市で引き続き協議をさせていただいているところです。

このことはこれまでお伝えをさせていただいておりました。一方で、実は先週の月曜日、7月22日から耀き福祉会の合同保育の職員2名が来られていないという状況があります。これらの経過も含めて御説明をさせていただきたいと思い、本日は急遽お集まりをいただいた次第です。

入所の件で2、3週間程、保育幼稚園室の入所担当と耀き福祉会がやり取りしていましたが、耀き福祉会の理事長から室長と話がしたいという連絡が6月27日にありましたので、28日にケースワーカーをつれてお伺いさせていただきました。入所の件でお話をさせていただいたのですが、突然、理事長から民営化の受託をやめたいという旨の発言がございました。入所の件は引き続き協議をしていき、民営化の受託をやめたいという突然の発言については、すでに時間が長くなっていたので、改めてお話をさせていただくことで市に戻り、すぐに部長や政策担当へ報告をいたしました。

翌週の7月4日に理事長の発言の真意を確認するために、児童部長、保育幼稚園室

長、政策担当で耀き福祉会へお伺いして、協議をさせていただきました。その際に、入所の件で市の対応に不満を持ったことをきっかけに民営化についても今の時点で、前向きな姿勢で三者懇談会に出席することはできず、もし、出席をするのであれば、受託をしないということを保護者の皆さんに伝えたいと理事長がおっしゃられました。

民営化については平成 25 年に民営化の実施計画を作って、これまで多くの保護者の皆さんに繰り返し御説明をさせていただきました。岸部保育園で働く職員にも理解を求めながら何年間もかけて積み上げてきたものですので、6 月 28 日の発言を受けて、7 月 6 日の三者懇談会で保護者の皆さんに「はい、そうですか」って、伝えてくださいというわけにはいかないです。私たちはまだまだ前向きに民営化に向けた話し合いを続けさせていただきたいという気持ちがありましたので、7 月 6 日の三者懇談会を延期にするという判断をさせていただきました。延期させていただいて、文書を皆さんにお配りいたしました。

民営化を進めるにあたり、保護者の皆さんにもいろんな機会を持っていただいて、時間を作っていただいてやってきました。そのため、耀き福祉会の理事長と話し合いをさせていただく中で、発言を撤回していただいて、民営化に向け一緒にやっていきたいと思いますと伝えました。もし今まで、市の対応に満足していただけていないのであれば、こんなことを市の方でしますがいかがでしょうかなどの提案書も出させていただきながら、話し合いを進めてまいりました。7 月 4 日に児童部長が行きまして、その後、7 月 12 日、7 月 18 日にも話し合いを行いまして、どうにか民営化に向けて前向きになっていただけるようお願いをしてきたところです。

耀き福祉会とは民営化を進めるにあたって、市と協定書というものを結んでおります。その協定書の中で、民営化の 1 年前に関しては合同保育をやっていくというようなことなどを具体的に記して、お互いに協定に基づいて進めていくという形になっています。そのため、7 月 12 日、18 日の協議の時には、協定に基づいて民営化に向けた取り組みを進めてくださいという依頼文書を出して、話し合いを進めてきたところです。18 日の時点で私どもは協議をさせていただいていると思っていましたので、また再度改めて、寄せていただくということをお約束させていただいて、お別れをいたしました。しかし、その翌週の 7 月 22 日の月曜日に、合同保育の保育士が来られていない状況になりました。同日に改めて耀き福祉会に行かせていただきましたが、お会い出来なかったため、合同保育の再開をしてくださいという文書をお渡しさせていただきました。

翌日、23 日の火曜日に電話がつながりましたので、再開してくださいとお願いをさせていただきましたが、変わらずに 22 日から 26 日の一週間、合同保育の職員が来られないという状況が続きました。

私たちが一番気になったのは、今まで 4 月から毎日来ていた合同保育の保育士が来られないということに気づいたお子さんがいらっしまったのではないかとということで

す。一週間も来られていない状況になってしまうと、私達もずっと話し合いを続けていますが、そういう事実が目の前にある中で、耀き福祉会には一定期日を設けた催告というものをしました。催告の内容というのは、発言を撤回していただいて、もう一度協議のテーブルについてくださいということと、合同保育の職員の派遣を再開してもらうことです。その催告書をお渡しさせていただいたのが26日になります。

また、それとは別に、26日に耀き福祉会から市に辞退届が届いております。ただ、元々協定書というのは、民営化に向けて進めていくものなので事業者から手を下げることができるといえることにはなっていません。辞退届があったから、今回催告をしたわけではなく、あくまでも耀き福祉会と交わっていた協定書に基づいて、合同保育などを履行していただけていないという事実をもって、一定期限を切ってお伝えをせねばならないということで、26日に催告書を耀き福祉会にお渡しをさせていただきました。今日が30日になります。催告の期限は31日としています。このまま合同保育の職員が明日も来られないということになりましたら、市としては、この協定を解除せざるをえないという状況になっています。

合同保育の職員が来られていないということをお子さんが気づいて、それを御家庭で話す前に、きちんと市から保護者の皆さんには伝えるべきだと思いました。また、解除する前にこういう状況であるということ、保護者の皆さんには市として御説明する責任があるということで、お忙しい中ではありますが急遽お集まりをいただきました。これまでの経過を御説明させていただきました。

## 2 質疑

主な質疑は以下のとおりです。

**保護者** こんな状況になって、また耀き福祉会の合同保育職員が来たとしても、私たちの耀き福祉会に対する信用が揺らいでしまっているの、耀き福祉会に任せるのは不安ですし、他の事業者が今から準備できるかと言われたらたぶん無理だと思います。

4月からの保育を誰が見てくれるかというのが一番心配ですし、今のまま、子供を預けて仕事にいけるのかという保証が欲しいです。

**事務局** 来年度、岸部保育園がなくなることはありません。市はどんなことがあっても保育は続けていきますし、皆さんが子供さんを安心して預けられるように体制を整えていきます。

ただ今の状況は、市が催告をして、耀き福祉会にちゃんとやってくださいと伝えていきます。解除するのか、続けていただくのかは、期日を過ぎてからでないとお話することができません。

元々、協定を交わしてから、1年3か月間準備をしてきましたし、4月から合同保育の職員の方も来られておりました。しかし、7月22日に合同保育の職員が来られな

くなり、予想もしないような形で止まってしまいました。

もし明日、再開するとなったとしても、こういった保育体制で実施していくという話をきちんと保護者の皆さんに説明する場を設けたうえで、再開していくことになると思います。再開する場合もそうでない場合も、説明の場は設けたいと思います。

**保護者** たとえ、再開しますとおっしゃったとしても信用問題があります。都合の悪いことがあれば手をさげるのではないか、真意はわかりませんが、その程度で引き受けようとしていたのかと思います。

一番振り回されているのは、子供たちや保護者です。もし、解除するとなった場合、来年4月から市が責任をもって運営して、民営化自体を考え直していただきたいです。今から事業者を選定するとなったら、また時間もかかります。

市の皆さんは、一生懸命されていると思いますが、私たちへの連絡も直前でした。こういう説明会を直前に言われても、来れない家庭もいらっしゃると思います。また、耀き福祉会に対して、市がすごく低姿勢なことが気になります。

明日になってみないとわかりませんが、私たちはこれからどうなるのか不安ですし、保育をしっかりしていただきたいです。

**事務局** 私どもは、これまでいろんなところで耀き福祉会の職員の方や理事長とお会いし、また、合同保育の園長予定者と主任予定者と保育士代表の働き方や人となりなどを見て、すごく保育に熱心で岸部保育園をお任せできると思っていました。

なぜ民営化に手を下すことになったのか、わからないままです。私どもで何か対応できていないことがあれば、しっかりさせてもらいますとお伝えして、低姿勢というか丁寧な対応をさせていただきました。

合同保育の職員が一方的に来られなくなったことは、協定に違反していますし、それに対して、市は強い姿勢で催告をさせていただいています。

しかしながら、耀き福祉会がまだ市に伝えきれていないことがあって、それを市が理解したらやっていただける望みや話し合いをする機会がまだまだあると思って、今日に至っています。

来年、子供さんをお預けする事業者ですから、保護者の皆さんには、不安を与えないように、今まで私どもとしては何度も耀き福祉会と話をさせていただいてきましたが、思うような結果に至っていないので、中間報告をさせていただいております。不安なお気持ちはよくわかりますので、私どもとしてもそのお気持ちはしっかり受け止めたいと思います。

**保護者** 手を下げられたちゃんとした理由がわかりません。入所の件で揉めたことが原因じゃないかと勝手に推測してしまいます。

**事務局** それもひとつにはあり、入所対応の件のことをおっしゃっておられます。

あとは市への不満としておっしゃっているのが、三者懇談会の進め方に関してもっと市が前に出て、調整をするべきだということがあります。

市としては三者で民営化を進めていくものですし、移管後は、耀き福社会と保護者の皆さんとで園を作っていくということになりますので、三者が同じ方向に向かって、時間をかけながら、丁寧に進めて合意形成していくということが大切だという思いでやってまいりました。

三者懇談会のやり方は、他の民営化の4園と差があるわけではなく、保護者の皆さんと事業者、それから市が同じ方向に向かって、いい保育所にしていくためにいろんなことを話あっていく場だと思います。ただ、耀き福社会としては、市が前に出て調整役を果たして、決めていってほしいという思いがあったようです。

あとひとつおっしゃっているのが、施設が古いので、移管した後は建替えをしていきたいという思いをもっておられました。耀き福社会は、民営化を受けて協定を結ぶ前に市が、「協力しますよ」、「何でもしますよ」というようなことを言っていたのになかなか前に進まないのが、不満に思っているとおっしゃっておられました。ただ、市としては、民営化に向けて事業者がやっていきたい方向にいろいろ御協力はしますが、何でも希望どおりにできるわけではないという意味合いです。今、主にお聞きしているのはこの3点です。

**保護者** もし明日、合同保育の職員が来られず解除となった場合、今後の予定や流れを聞きたいです。

**事務局** もし明日、合同保育の職員が来られなくて解除した場合でも、岸部保育園で保育を継続するという姿勢に基本変わりはないです。ただ、吹田市で決めた民営化の実施計画がありますので、岸部保育園の民営化が8月1日をもってなくなってしまうことはありません。耀き福社会に決めた時と同じようにまず選定委員会を立ち上げて、そこで募集内容をどうするかという話をしていきます。そして、募集をして、応募があった場合、そこで事業者をしっかりと選定して、市で決定していきます。その後、合同保育を一年間やっていくことになりますので、今の時点で来年、再来年の4月には間に合いません。最短で同じスケジュールをしたとしても、民営化は令和4年4月だと思います。もちろん、その間に、民営化の計画をどうするのかという御意見は聞かないといけないと思います。

今回こういうことになったのは、進め方のどこかに問題があったのか、あるいは選定や合同保育の仕方で何か市でやるべきことや改めることなどがあったかを検証する必要があると思います。

**保護者** 私は2年半くらい関わってきました。これまで動いてきたことは何だったのだろうかと思うし、お別れ会を予定して頑張ったり、記念品を発注したりしていました。

今後のスケジュールはわかりましたが、明日、合同保育の職員が来られずに解除となった場合、耀き福社会と直接お話ができるのか。また、決定したことを伝えるためにいつの時期に説明会を開催してくれるのか、保護者としてはモヤモヤすることもあるので、教えてほしいです。

**事務局** 平成25年9月に民営化の実施計画を作った時は、平成30年度に民営化しますと言いました。その時の0歳児も卒園してしまっています。その後、民営化は2年延びましたが、今日の日が来るとは想像もしていなかったです。正直、今は何も決められない状態です。

**保護者** どこが悪かったのか、次はこうしますということをしっかり説明してからでないで民営化を進めたら、ダメだと思います。令和4年からとか決めることもおかしいと思います。

**事務局** 申し訳ありません。最短で令和4年とお話をしただけで、そうなると決まっているわけではありません。また、事業者募集という話も本日の時点ではできておりません。今回の件についても市から改めて御説明を行っていきます。

今日に至るまでに事業者の募集や決定、合同保育を実施するなど段階を踏んで進めてきております。

**保護者** そこからずっと関わってきたのでわかります。

**事務局** 万が一、このまま解除となってしまうと振り出し前に戻っていくことになります。市が決めて議会が承認したから、強引にするということではなく、皆さんに御説明したうえで進めていきます。

8月1日に結果が決まったら、早い時期に日程調整をして御説明をさせていただきます。また、都合が合わなければ、別の日を設定させていただきます。その他、今後何か決まった時には御説明をさせていただきます。説明会を開催して、御意見を聞いて往復作業しながら、今までと同じ形をとらせていただきます。役員の方ともお話をしていきますし、市役所に来て直接言ってもらっても結構です。保護者の皆さんには一番丁寧に対応しないといけないということはわかっていますので、今まで以上にしっかりしていきたいと心得ています。

**事務局** 明日の結果次第で、8月1日に解除するか判断します。それ以降、今後のことを進めていくにあたって、今まで以上に繰り返し、保護者の皆さんには御説明をしていかないといけないと思います。お仕事などを終わられた後に保護者の皆さんに集まっていたら、お願いをしていかないといけないので、非常に心苦しく思っております。

もし、そういう結果になったら、心して対応させていただきたいと思います。

**保護者** 何のためにこれまで動いていたのかなと思います。明日が期限になりますと今日言われても保護者は、理事長に直接話す機会をもてないです。期限が来るまでになぜ理事長の思いなどを聞ける機会も持っていただくことができなかったのかなと思います。保護者がお願いした経過があるので、軽い気持ちでは取りやめしないと思います。いろんなことが積み重なり、そして、入所のことがきっかけになってもういややという形になったと思います。市はいいとこだけを掴んで保護者に伝えていていると思うので、本当の気持ちを理事長と話をして聞ける機会があったらよかったですと思います。

催告の期限を明日に設定したのが保護者にとったらどうなのかなと思います。

**事務局** 6月28日に民営化を受けないという発言を聞いて、そこから三者懇談会を延期したのは、私たちにはずっと民営化に向けた協議を進めていけるという思いがありました。また、保護者の皆さんに不安が広がってしまうことを避けたいという思いもありました。

6月28日以降、耀き福社会の理事長と毎週のようにお会いして、話し合いを重ね、7月18日時点でも話し合いを続けていくと思っていました。しかし、その翌週7月22日から合同保育の職員が来られなくなり、その状況が一週間続いたため、保護者の皆さんにお伝えしないといけないと思いました。

市の中で、協定を解除した後に保護者の皆さんに御説明をした方がいいのではないかとこの間ずっと保護者の皆さんに御説明をできておらず、御説明をする必要があると思いましたが、期限ギリギリになってしまいましたが、本日を設定させていただきました。

**保護者** 民営化するとなった時に保護者から耀き福社会に働きかけて、保護者の熱意が伝わり手を挙げてくれた経緯があります。また、三者懇談会前に、役員などが集まって、耀き福社会と話もしてきて、関係性を作ってきました。

もう少し早く役員にだけでも教えてもらえたら、保護者から熱いメッセージみたいなことを送れたので、ちょっと悔しいなと思います。協定書の履行期限を変更することはできないのですか。

**事務局** 市と耀き福社会と話をしている中で、22日に合同保育の職員を一方的に引き上げる

という状況が発生し、とても岸部保育園の子供たちや保護者の皆さんのことを考えてやっていたという態度じゃないと思いました。そのため、保護者の皆さんにアプローチをしてもらっていいのかというのは私たちも判断に迷ったところではあります。

市としては、催告を出して、それでも戻ってこれないということであれば、岸部保育園の民営化を移管するにふさわしくないという判断をさせてもらい、解除することとなります。

**保護者** 22日以降に耀き福祉会の合同保育の職員が来なくなったのは、無責任この上ない気持ちでいます。明日から合同保育の職員が来たからといって、子供は預けられないです。

もう少し、市からメールや書面などで連絡できると思うので、現状どうなっているのかを報告や説明があってしかるべきだと感じております。

**事務局** 市もある程度腹を決めて、耀き福祉会に催告を送っております。これまで部長が3回も耀き福祉会に伺い、話をしてきました。市と耀き福祉会との関係をもう一回改善するように心掛けてきたつもりですが、22日に合同保育の職員が来なくなったため、26日に催告を出して、期限を設けました。催告の期間が短く思われるかもしれませんが、これ以上長く耀き福祉会の判断に委ねるのではなくて、すぐにでも回答がほしいということで、月末に期限を設けています。

保護者の皆さんには解除してからお伝えするより、たとえ一日でも、こういう状況ですということをお伝えしたいと思いましたが、昨日、役員さんに御説明をさせてもらい、本日、保護者の皆さんに御説明をさせてもらいました。解除する前にお伝えしたかったという気持ちです。

**保護者** 民営化のために2・3年間動いて、市や耀き福祉会と何回も話してきたことが無駄だったなと思いました。何がダメだったのか、市で把握してもらって、保護者にしっかり説明していただきたいです。今はもう次に進むしかないなと思います。

ただ、岸部保育園がなくなってしまうと、私を含めて保護者の方が仕事に行けなくなるので、次の移管先事業者が決まるまではこのまま、吹田市立で運営して欲しいです。

もし、耀き福祉会が解除となったとしても、今年度中の早いうちに保護者と直接話をする場を設けてもらえますか。

**事務局** 明日を過ぎないとどうなるかは、わからないという前提がありますが、合同保育の職員が来られたら、話をしっかりしていただきます。来られなかった場合、市が解除することになります。その場合、解除するに足る理由があるわけで、そういう事業者に岸部保育園に来てお話をさせていただく必要があるのかというのはもう一度考えたいと思いま



すが、岸部保育園と関係がなくなりますので、一緒に座って話をする必要があるのかなと考えれば、今はその必要性は感じていません。

**保護者** その必要性を感じています。辞めたいと思った何かがあると思うので、その理由について市を挟まずに直接、耀き福祉会の理事長の言葉で聞きたいと思います。

そして、改めて選定委員を決めて民営化対策のグループを作る時に、その人たちに市のダメだったことをしっかり残していきたいです。同じことを繰り返したくないので、ダメだったことを聞きたいです。

**保護者** 私たち保護者が思っている怒りや悲しみなどの意見を耀き福祉会に伝えて受け止めてもらわないと、耀き福祉会の他の施設に子供を預ける保護者に同じようなことが起こるかもしれないので、私たちのような二の舞を踏んで欲しくありません。事業者が急に辞めるという行動はあり得ないと思います。

また、耀き福祉会に急に来なくなった言い分も聞きたいので、もし耀き福祉会に説明したいという意思があるなら、そういった場を設けてほしいと思います。

**保護者** 保護者としては、見捨てられた喪失感があるので、関係ない事業者になりますが、耀き福祉会の理事長に会いたいという思いはあります。

**保護者** 市の方は耀き福祉会の理事長と実際話をされた経過がありますが、私達はすごくいい印象のままです。これまでに関係性を築いてきたつもりだったので、とにかく人間不信になりそうなくらいショックを隠し切れません。たぶん理事長が説明に来られることはないと思いますが、保護者はすごい思いをもっているということを伝えていただきたいです。

もし、次に進むのであれば、ある程度ノウハウがあるので、きちんと進みたいと思います。市には今まで以上に全面的に協力していただいてやっていただきたいという気持ちでいっぱいです。

**保護者** 次に進むためにすっきりしたいです。私も理事長のことをいい人のままなので、相当何かがあったのではないかなって思っております。

改めて一から頑張るためには、ちゃんとした区切りがほしいし、私も耀き福祉会とお話をして、直接お聞きしたいです。

**保護者** 明日で終わるとというのが信じられないですし、詐欺にあったみたいなんです。

**事務局** どんな形になるかは検討しないといけないかなと思います。

明日、合同保育の職員が来なかったら、市からすると協定に違反をされた事業者になります。そういった中で、保護者の皆さん、市と事業者がいる場を設定できるかというところ、正直難しいところがあります。ただ、保護者の皆さんがおっしゃったことは、耀き福祉会には伝える必要があるのかなと思っております。

**保護者** 市を挟まなかったらできるということですか。

**事務局** 耀き福祉会がどのようにおっしゃるかということがあると思います。

保護者の皆さんが前に進むために直接お話をしたいというお声がありましたということは耀き福祉会にお伝えをさせていただきたいと思います。

**事務局** 8月1日以降、改めて日程の設定をして御説明する時には、どうなったかということを含めて、また違った話をする事ができるかなと思います。

**保護者** 民営化がなくなる可能性もありますか。

**事務局** 民営化の実施計画というのは市が決めて、議会でも承認を得ている計画ですので、すぐなくなるということはありません。

**保護者** 新しい事業者を探すときに、また反対運動から始まるのではないかと思います。

**保護者** 選定の時に耀き福祉会しか手を挙げなかったという事実があると思いますが。

**事務局** 以前、ご意見をいただきました。事業者を決める時には、複数の事業者から応募がないと前に進めないでほしい、次点事業者を必ず決めてほしいなどの内容がありましたが、結局そのご意見は否決されました。そのため、募集内容には盛り込むことができなかったです。今後、次の選定委員会を開催するときには、2者以上の事業者に挙げてもらうとか、次点事業者を設けるなどの議論が必要になると思います。

**保護者** 説明会に参加していない保護者にも配付した文書は配りますか。スクールメールでもいいのではないですか。

**事務局** 本日参加されていない保護者の皆さんにも同じ文書を配付します。

**事務局** 今後のことについては改めて日程調整をしていきます。

保護者 8月1日にとりあえず返事は来ますか。

事務局 解除となった場合にも市長まで決裁が必要となります。公式文書を出すまで時間が必要です。

保護者 張り出しでも構いませんので、結果だけでも教えて欲しいです。

保護者 それで保護者に十分伝わると思います。

事務局 終了時間を過ぎておりますので、本日は終了したいと思います。  
御意見などございましたら、直接御連絡いただいても結構ですし、ご意見ポストに御意見をいただければと思います。